

水質を判定しよう

コラム

水の汚れ具合	指 標 生 物
きれい	サワガニ、カゲロウ類、カワゲラ類、プラナリアなど
ややきれい	シロタニガワカゲロウ、シマトビケラ、ヒラタドロムシなど
きたない	ミズムシ、シマイシビル、フナ、オイカワなど
とてもきたない	ユスリカ、エラミミズ、サカマキガイなど

水生生物で川の水質が判定できます。

正しくは石についている藻類や化学的方法を使い、その総合的数値で判定されますが、水生生物だけでも十分目安になるので、調べてみましょう。



サワガニ (きれい)

純淡水産のカニで、一生を川で生活します。



ヒラタドロムシの幼虫 (ややきれい)

石の裏についていて、成虫はコガネ虫型で6月頃出現します。



ミズムシ (きたない)

汚れた水域の指標種で、卵を腹に抱いて保護します。



サカマキガイ (とてもきたない)

触角が細長く、貝殻の巻き方が他の貝と反対です。